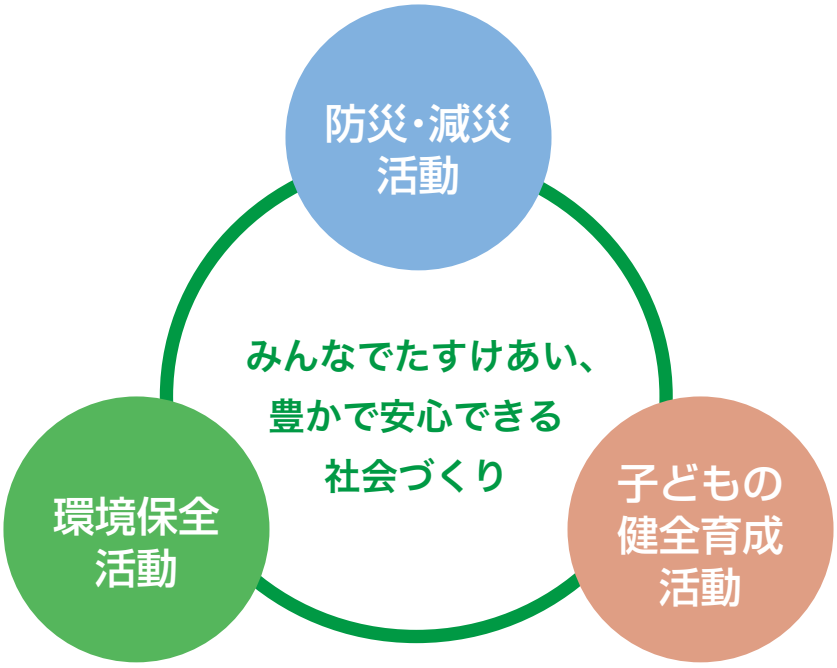
ZENROSAI NEWS

Zetwork-60

# 2017年
# 社会貢献活動レポート

## 全労済の社会貢献活動

全労済の理念は、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」です。
私たちは、この理念に描く社会の実現のため、「防災・減災活動」「環境保全活動」「子どもの健全育成活動」の3つの重点分野を中心に、社会貢献活動に取り組んでいます。




保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

ZENROSAI 60th ANNIVERSARY
おかげさまで60周年

# これまでも　これからも
# たすけあいの輪を広げ、人と社会に貢献します。

― 全労済は2017年に60周年を迎えました ―

私たち全労済は、1957年に生まれ、本年で創立60周年を迎えました。
共済事業の生活協同組合として、多くの組合員・協力団体のみなさまと「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念を共有し、この日を迎えることができたことを心より感謝申し上げます。

さて、昨年4月に発生した「平成28年熊本地震」は、甚大な被害をもたらしました。
全労済では、「文化フェスティバル」「きずな公演」の開催や仮設住宅での花の植栽のイベントなどを通じ、被災地のみなさまに少しでも笑顔を取り戻していただけるような活動に取り組んできました。
また、東日本大震災の被災地では、昨年に続き「子どもたちの森づくり支援活動」の実施や全国の役職員による「子どもたちに絵本を贈る活動」などに取り組み、緑の回復と子どもたちの健全育成への一助を果たすことができました。
私たち全労済は、これからも被災者の方々とともに被災地の復旧・復興に向けて努力してまいります。

一方、全労済における社会貢献活動として、「防災・減災」「環境保全」「子どもの健全育成」の3つの重点分野を位置づけています。
とりわけ、「防災・減災」活動としては、未就学児童向けに楽しく防災知識を学んで欲しいと願い、「じしんがきたらぼうさいえほん〈ぼうさい〉」と題する絵本を作成し、各地の幼稚園や保育園で読み聞かせを実施しています。自然災害が多発する昨今、これからも防災・減災の知識の必要性を広く訴えてまいります。

私たち全労済は、創立60周年という節目を契機として、役職員一人ひとりが社会のお役に立つとの使命感を持ち、より一層、社会貢献活動に積極的に取り組みます。
そして、もっと多くの人に安心を届けるために、これまでの感謝の気持ちを大切にし、未来に向けてたすけあいの事業をつないでまいります。これからも、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2017 年 7 月

全 労 済　代表理事　理事長
中世古 廣司

# 被災地を支援する取り組み

## 東日本大震災

### 子どもたちに絵本を贈る活動

2017年1月に全労済グループ役職員の各家庭で眠っている絵本を集めて、被災地の子どもたちに贈る活動を昨年度に続いて実施しました。全国から集まった絵本は1,214冊。絵本は黄色のえほんバスに載せて、子どもたちに届けられました。この活動はNPO法人 地球の楽好（がっこう）と公益社団法人 日本フィランソロピー協会の協力のもと実施しました。

## 平成28年熊本地震

### 全労済 文化フェスティバル

2017年1月8日に熊本県立劇場で劇団「ポプラ」によるミュージカル「オズの魔法使い」を上演しました。仮設住宅にて避難生活を送られている方々を含む熊本県内在住の1,029名をご招待し、楽しんでいただきました。

### 花　運　動

2017年3～4月に熊本県内7団地の仮設住宅で被災者の方々と全労済の役職員で、花壇を作り、花を植える活動を実施しました。

### 全労済 きずな公演

あきらちゃん＆
タンバリンくん

Syan( シャン)

被災した子どもたちとそのご家族などのために、2017年5月3日に熊本県上益城郡嘉島町のイオンモール熊本にて「全労済 きずな公演」を開催しました。第1部は「あきらちゃん&タンバリンくん」が子どもたちと一緒に楽しい歌をうたい、第2部は「バルーンパフォーマー Syan(シャン)」が魔法のようなバルーンの世界を繰り広げ、会場はたくさんの笑顔であふれました。当日は約700名のご家族が参加しました。

「全労済 きずな公演」は、東日本大震災の被災地を支援する取り組みとして、これまでに東京都、福島県、岩手県、宮城県で開催をしました。

# 環境保全活動

## エコ住宅専用 全労済の住まいる共済

全労済では、毎年の決算状況および「エコ住宅専用 全労済の住まいる共済」の契約状況に応じて、環境活動団体へ寄付をしています。2016年度は昨年度に引き続き「公益社団法人 国土緑化推進機構」、「公益財団法人 日本環境協会」、「公益財団法人 日本自然保護協会」と新たに「公益社団法人 日本ナショナル・トラスト協会」の4団体へ総額1,700万円を寄付しました。「公益社団法人 国土緑化推進機構」への寄付は「緑の募金～使途限定募金～」として、「東日本大震災」と「平成28年熊本地震」の被災地復興支援事業に役立てられています。

東日本大震災復興支援事業「海岸防災林再生植樹活動」

平成28年熊本地震復興支援事業「間伐材を使用した組立て什器（組手什）」の寄贈

# 防災・減災活動と子どもの健全育成活動

## 防災・減災、子育てイベントの実施と出展

「防災・減災活動」として、2016年度は全国68ヵ所で「ぼうさいカフェ」や「防災・減災イベント」を実施しました。また、「子どもの健全育成活動」の一環として、子育てイベントへ出展しました。

※「ぼうさいカフェ」とは、内閣府が防災知識モデル普及事業として、社会全体の防災力向上や防災意識を高めるために推進している取り組みです。

### 全労済 備え～るフェア2017(東京)

2017年3月18･19日に全労済東京都本部が二子玉川ライズにて「全労済 備え～るフェア2017」を開催しました。2日間で1万名を超える方が来場し、防災・減災の知識や備えについて、実際に体験しながら学びました。

災害救助犬のデモンストレーション

煙体験ハウス

### 子育て応援団 すこやか2016(高知)

2016年7月23･24日に高知ぢばさんセンターにて開催された「子育て応援団 すこやか2016」にて「全労済プレゼンツ読み聞かせコーナー」を実施し、694名が参加しました。

### すこやか家族応援団 子育て博覧会2016（大分）

2016年11月3日にコンパルホール(大分市)にて開催された「すこやか家族応援団 子育て博覧会2016」にて「全労済プレゼンツおはなし会」を実施し、434名が参加しました。

### ママの文化祭（愛知）

2017年1月18日に春日井市総合体育館にて開催された「ママの文化祭」にて防災啓発パネルの展示や小さい子どもたちのために輪なげを実施しました。

### ぼうさいカフェ2017inサンポート高松（香川）

2017年4月2日に全労済香川県本部が「ぼうさいカフェ2017inサンポート高松」を開催しました。当日は起震車や水消火器での消火体験などを実施し、多くの方が災害時に役立つ体験をしました。

### 子育て応援団 すこやか2016(宮城)

2016年10月15･16日にセキスイハイムスーパーアリーナ(利府町)にて開催された「子育て応援団 すこやか2016」にて「全労済のよみきかせ会」を実施し、458名が参加しました。

### 子育て応援団 すこやかふくい2016(福井)

2016年11月26･27日に福井県産業会館にて開催された「子育て応援団 すこやかふくい2016」に「ぼうさいクイズ」を出展し、2,608名が参加しました。

### ファミリー映画上映会 ～みんなで防災を考えよう～（岡山）

2017年3月30日に岡山市民会館にて「ファミリー映画上映会～みんなで防災を考えよう～」を岡山労済生協主催、全労済岡山県本部協賛で開催しました。当日は1,000名を超える方が来場し、映画の上映と合わせて「ぼうさいえほん」の読み聞かせなどを実施しました。

### 子育て応援団 すこやか2017（広島）

2017年5月20･21日に広島グリーンアリーナにて開催された「子育て応援団 すこやか2017」に「全労済プレゼンツ絵本の読み聞かせ」と「ぼうさいクイズ」、「ピットくんとの写真撮影会」を出展しました。読み聞かせには443名、ぼうさいクイズには1,456名が参加しました。

# 環境保全活動と子どもの健全育成活動

## 子どもたちの森づくり支援活動

全労済では、2013年12月より「公益社団法人 国土緑化推進機構」が実施する緑化事業を通して、緑化活動を行う児童の組織「緑の少年団」をサポートしています。子どもたちの緑を大切にする「こころ」を育てる目的で、東日本大震災の被災地や全国各地の小学校に植樹のための木々や、活動用のユニホームを寄贈するなどの取り組みを行っています。2016年度は6校で実施し、これまでに22校の「緑の少年団」を支援しました。

### 栃木県壬生町立壬生北小学校

2016年 11月22日

### 千葉県白子町立白潟小学校

2017年 2月15日

### 富山県魚津市立清流小学校

2017年 5月18日

### 香川県まんのう町立長炭小学校

2017年 5月25日

### 宮城県松島町立松島第五小学校

2017年 5月26日

### 岩手県陸前高田市立米崎小学校

2017年 6月5日

# 社会福祉団体への寄付

全労済では、1981年より障がい者を対象とした支援活動、高齢者を対象とした支援活動、災害対策を対象とした支援活動を行っている社会福祉法人などの団体へ、継続して支援を行っています。2016年度も外部有識者等による審査委員会にて以下の25団体を選定し助成金を交付しました。

| No. | 団体名 | 事業名 |
|---|---|---|
| 1 | 学校法人 日本社会事業大学 | 環太平洋社会福祉セミナー グローバル社会におけるアジア地域におけるソーシャルワークを構築する～宗教とソーシャルワークからアジア型共生のあり方を問う（日本社会事業大学創立70周年記念事業） |
| 2 | 一般財団法人 長寿社会開発センター | 高齢者のヘルスリテラシー向上ツールの作成とソーシャルネットワーク形成拠点の継続性に関する調査研究事業 |
| 3 | 一般社団法人 シルバーサービス振興会 | 介護現場における介護職員のキャリア形成のための職場内教育訓練（OJT：On-the-Job Training）支援ツールの作成・配布事業 |
| 4 | 一般社団法人 日本介護支援専門員協会 | 高齢者の自立支援を促進する支援活動 要介護状態にならないための「フレイル」（虚弱）の理解と予防方法 |
| 5 | 公益社団法人 虹の会 | 老人福祉施設入所者等レクレーション活動支援事業 |
| 6 | 一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 | 福祉用具専門相談員向けのサービス担当者会議等で役立つポケットサイズ用語集の制作及び質の向上に関する事業 |
| 7 | 社会福祉法人 浴風会 | 自分らしさを生きる、絆へのバトンタッチ |
| 8 | 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 | 障害分野の視点から見るSDGs目標達成に向けての戦略策定のためのワークショップ・セミナーの開催 |
| 9 | 社会福祉法人 日本盲人職能開発センター | ロービジョンの就労の現状と展望を考える全国セミナーの開催事業 |
| 10 | 社会福祉法人 日本点字図書館 | 視覚障害者の情報収集支援事業 |
| 11 | 公益財団法人 テクノエイド協会 | 認知症高齢者向け福祉用具・介護ロボット情報提供事業 |
| 12 | 一般財団法人 全日本ろうあ連盟 | 国際大会・行事に向けた国際手話通訳パイロット事業 |
| 13 | 社会福祉法人 全国盲ろう者協会 | 「全国盲ろう者大会」の開催 |
| 14 | 社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会 | 災害時における障害者の困りごと調査・理解促進事業 |
| 15 | 社会福祉法人 日本盲人会連合 | 視覚障害者のための日常生活用具と補装具の給付及び貸与の実態調査事業 |
| 16 | 社会福祉法人 日本盲人福祉委員会 | 視覚障害者の就労実態に関する調査研究事業 |
| 17 | 社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 | 視覚障害者のための社会福祉に関する情報提供支援事業 |
| 18 | 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 | 障がい者スポーツの国民への理解促進事業 |
| 19 | 社会福祉法人 日本介助犬協会 | 障害者の自立と円滑な社会参加を目指しての介助犬普及・啓発事業～医療機関での補助犬受け入れ状況実態調査を通じての情報提供～ |
| 20 | 社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター | 共生社会を生きる聴覚障害者の日常生活支援事業～合理的配慮推進の立場から～ |
| 21 | NPO法人 日本セルプセンター | ホームページを活用した障がい者就労施設における仕事のマッチング支援事業 |
| 22 | NPO法人 全国聴覚障害者情報提供施設協議会 | 遠隔手話通訳・電話リレーサービスと情報提供施設が果たすべき役割に関する研究事業 |
| 23 | 一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 | 「きこえ」に関する意識調査 |
| 24 | NPO法人 日本せきずい基金 | 「脊髄再生シンポジウム」開催事業 |
| 25 | 公益財団法人 日本チャリティ協会 | バラアート（障害者アート）国際交流活動事業 |

# 全労済地域貢献助成事業

全労済では、1992年より環境問題などに取り組む団体を対象に助成事業を継続して行っています。2017年は「人と人とがささえあい、安心して暮らせる未来へ」をテーマに「自然災害に備えいのちを守る活動」、「環境を守る活動」および「子どもの健やかな育ちを支える活動」にかかわる全国のＮＰＯ法人や市民活動団体等に総額約2,000万円を助成しました。

## 2017年助成団体

| No. | 都道府県 | 団体名 | No. | 都道府県 | 団体名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 北海道 | 自然体験活動指導者ネットワークえんりっと | 39 | 静岡県 | みらいネット浜松 |
| 2 | 北海道 | あさひかわサケの会 | 40 | 富山県 | 高岡外国人の子どものことばと学力を考える会（通称：アレッセ高岡） |
| 3 | 北海道 | ＮＰＯ法人 八剣山エコケータリング | 41 | 福井県 | 子育て支援ＮＰＯ いないいないばあ |
| 4 | 青森県 | ＮＰＯ法人 スマイルラボ | 42 | 愛知県 | 中村区竹の子ボランティアサークル |
| 5 | 青森県 | ＮＰＯ法人 難病心身障がい児者を支えるみなの会 | 43 | 愛知県 | ＮＰＯ法人 あったかハウス |
| 6 | 岩手県 | 岩手山麓自然学校 | 44 | 愛知県 | ナーベルプラ座 |
| 7 | 岩手県 | CAP岩手 | 45 | 愛知県 | ＮＰＯ法人 高齢者住まいる研究会 |
| 8 | 宮城県 | カワラバン | 46 | 愛知県 | 名古屋みどり災害ボランティアネットワーク |
| 9 | 宮城県 | 宮城野親子で料理プロジェクト | 47 | 岐阜県 | START |
| 10 | 秋田県 | おおだてde子育て | 48 | 三重県 | 環境学習サークルみえ |
| 11 | 山形県 | 子育てたすけあいサロン きんれんか | 49 | 滋賀県 | ＮＰＯ法人 CASN |
| 12 | 山形県 | 山形県防災士会（日本防災士会山形県支部） | 50 | 奈良県 | ＮＰＯ法人 児童支援グループわたげ |
| 13 | 福島県 | ＮＰＯ法人 竹林再生プロジェクト | 51 | 京都府 | 京都技術士会理科支援チーム |
| 14 | 福島県 | こおりやま日本語教室 | 52 | 京都府 | ＮＰＯ法人 セントラルライフ京都 |
| 15 | 茨城県 | 逆川こどもエコクラブ | 53 | 京都府 | ＮＰＯ法人 HAHATO.CO |
| 16 | 茨城県 | 見てみようよ！常総市の会 | 54 | 京都府 | 安朱学区社会福祉協議会 |
| 17 | 栃木県 | ＮＰＯ法人 磯川にやすらぎの郷をつくる会 | 55 | 大阪府 | 生野地区運営員会 |
| 18 | 栃木県 | もてぎ東元気会 | 56 | 和歌山県 | 須佐しいやま倶楽部 |
| 19 | 栃木県 | Motto | 57 | 兵庫県 | 姫路ジャコウアゲハ倶楽部 |
| 20 | 埼玉県 | 笹目川の環境を守る会 | 58 | 兵庫県 | 神鋼かこがわ森の会 |
| 21 | 埼玉県 | 青少年多文化学びサポート（ESMY） | 59 | 兵庫県 | ＮＰＯ法人 人と地域の活動応援団ぽっかぽか |
| 22 | 千葉県 | 千葉市JSL児童・生徒支援の会 | 60 | 島根県 | オヤジーンズ～自由な心を忘れない大人に～ |
| 23 | 千葉県 | ＮＰＯ法人 子どもるーぷ袖ケ浦 | 61 | 鳥取県 | ＮＰＯ法人 八東川清流クラブ |
| 24 | 千葉県 | 五育総合研究所 | 62 | 岡山県 | ＮＰＯ法人 青少年自立支援すたんど |
| 25 | 東京都 | にほんごの会くれよん | 63 | 岡山県 | 就実学園森林研修センター『就実・森の学校』 |
| 26 | 東京都 | 「非行」と向き合う親たちの会（通称：あめあがりの会） | 64 | 広島県 | きつおん親子カフェ |
| 27 | 東京都 | ＮＰＯ法人 ファミリーステーション・SACHI | 65 | 山口県 | 慶南青年カレッジ実行委員会 |
| 28 | 東京都 | 東久留米子どもプロジェクト | 66 | 徳島県 | 紙芝居ボランティア「おしゃべりくまさん」 |
| 29 | 東京都 | 瑞穂バラスポーツクラブ | 67 | 香川県 | 514 のわ |
| 30 | 東京都 | enega 和 | 68 | 香川県 | 一ノ谷防災キャンプ実行委員会 |
| 31 | 東京都 | 一橋大学公認サークル 国立あかるくらぶ | 69 | 福岡県 | Little Hands |
| 32 | 神奈川県 | 海をつくる会 | 70 | 佐賀県 | 開成っ子はぐくみ会 |
| 33 | 神奈川県 | 横浜こぐま園 | 71 | 熊本県 | 球磨湿地研究会 |
| 34 | 神奈川県 | 神奈川地域貢献支援協議会 | 72 | 大分県 | 大分人権教育ワークショップ研究会 |
| 35 | 新潟県 | 山古志木籠ふるさと会 | 73 | 宮崎県 | ＮＰＯ法人 宮崎21高齢者福祉研究会 |
| 36 | 山梨県 | ma-ma made | 74 | 宮崎県 | 高千穂町吹奏楽連合会【tzedakah】 |
| 37 | 山梨県 | 山梨県障害児者家族会ネットワーク おやラボ | 75 | 鹿児島県 | ＮＰＯ法人 かごしま自然学校 |
| 38 | 山梨県 | 山梨不登校の子どもを持つ親たちの会（ぶどうの会） | | | |

# 防災・減災活動

## 全労済のよみきかせ会

全労済では、2012年11月より「全労済のよみきかせ会」を実施しています。はじめは東日本大震災にて被災した子どもたちの心のケアと健全育成を目的に実施しました。その後、小さな子どもたちの防災意識を高めるために「じしんがきたらぼうさいえほん〈ぼうさい〉」を作成し、全国各地の幼稚園・保育園や防災・減災、子育てイベントにて読み聞かせを実施しています。これまでに224カ所、延べ24,442人の子どもたちが参加しました。また、「ぼうさいえほん」の冊子を作成し、よみきかせ会の参加者に配布をしています。全労済はこれからも「防災・減災」の大切さを訴える活動に取り組みます。

### 東 京

東京都内では「防災絵本よみきかせ会」として、全労済の職員が「ぼうさいえほん」を子どもたちに読みました。

### 広 島

広島県内のよみきかせ会では、絵本の読み聞かせと一緒に「ぼうさいクイズ」を実施し、楽しく防災について学びました。

### 愛 知

愛知県内のよみきかせ会では、大きな絵本タペストリーの絵本も読みました。

### 大 阪

大阪府内のよみきかせ会では、全労済のピットくんが登場し、子どもたちとふれあいました。

「じしんがきたらぼうさいえほん〈ぼうさい〉」はクイズ形式で楽しく防災を学べる絵本です。

# 全国の事業所での活動

全国の事業所で展開された2016年度の主な社会貢献活動をご紹介します。

## ●北海道本部
「冬季体験型防災イベント『ぼうさいタウン』～今、ここから『たすけあい』を広げよう～」開催

## ●宮城県本部
「全労済おやこわくわくフェスタ(ピアノ・バイオリン・チェロによるコンサート、生演奏でおくる音楽影絵劇)」開催

## ●山形県本部
「自然災害に備える防災と減災に関するセミナー」開催

## ●栃木県本部
「栃木労済60周年記念『全労済フェスタ』こくみん共済感謝祭」にて「熊本地震復興支援募金活動」と「ぼうさいクイズ」実施

## ●群馬県本部
「第6回北関東サッカー大会ならびに第40回関東少年サッカー大会IN群馬」への協賛

## ●埼玉県本部
「全労済カップ争奪第42回埼玉県スポーツ少年団小学生軟式野球交流大会」への協賛

## ●東京都本部
東京災害ボランティアネットワーク主催「2017KOBE MEMORIAL 1.17灯りのつどい」へのボランテイア運営参加

## ●山梨県本部
参加料がＹＭＣＡの障がい児支援活動に充てられる「第19回山梨チャリティーラン2016」への参加

## ●静岡県本部
「フードバンクふじのくに」への食料の寄贈活動

## ●新潟県総合生協
「国際支援活動『NGOハンガー・フリー・ワールド』回収キャンペーン」に参加

## ●石川県本部
「NPO法人 いしかわ介護ボランティアセンター (さわやかU)」への助成

## ●愛知県本部
「新聞で学ぼう！まちづくりから減災を考えるシンポジウム～未来の子どもたちに残すもの～」への出展

## ●三重県本部
三重県の環境保全活動「企業の森」に参画し、2008年に実施した植栽の補殖および保全契約の継続

## ●奈良県本部
「『2016夏祭り』での防災セミナー」開催

## ●京都府本部
「私の好きな木-樹木と文化 in KYOTO 2016-」への後援

## ●大阪府本部
「全労済子ども写生大会」開催

## ●兵庫県本部
「児童虐待防止の推進（オレンジリボン運動）」への協賛

## ●中日本事業本部
ペットボトル等、飲物容器の分別回収と完全リサイクル、ペットボトルのキャップ収集によるワクチン寄贈への協力

## ●鳥取県本部
「みんなのぼうさいフェスティバル」開催

## ●岡山県本部
「スペシャルオリンピックス日本（ＳＯＮ）・岡山地区大会」のボランティアスタッフ

## ●高知県本部
「全労済高知Presentsぼうさいカフェ2017」開催

## ●福岡県本部
「暮らしと遊びの夏休み」研修旅行
宮城県の子どもたちを福津市へ招き地元の子どもたちとの交流をはじめとした各イベント開催

## ●本部
「東日本大震災復興支援マルシェ」開催
「外貨コイン仕分けプログラム」ボランティア実施
「TABLE FOR TWO」プログラムへの参加
「湘南国際村 めぐりの森」植樹ボランティアに参加

[お問い合わせ先]
全労済 総務部 社会貢献推進課
〒151-8571　東京都渋谷区代々木2-12-10
TEL：03-3299-0161（代）　FAX:03-5351-7772
http://www.zenrosai.coop

ありがとうを
あたらしい未来へ

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

2017年7月発行